

## フレッシュマンセミナー2020

10月24日秋空の晴天の中、第一薬科大学の新入生対象に、看護学部棟でフレッシュマンセミナーを開催いたしました。本来ならば入学式が終わって、薬学部は英彦山、看護学部は九重で合宿スタイルで行う予定でしたが、コロナ禍の中で中止となり、今回は薬大祭の中止の日程を使い先生や学生からの意見で学内でのセミナーを行うことになりました。後援会から差し入れを頂きました。



セミナーでは、はじめに薬学部長の小松先生のセミナー開催の挨拶から担任、アドバイザーの紹介挨拶、「卒業生は語る！」を演題として、2019年度第一薬科大学薬学部卒業生の坂井遥香先生は「在学中にやるべきこと」、カナダ ブリティッシュコロンビア州 薬剤師 若子直也先生は「薬剤師の未来進行形」、2019年度九州大学医学部保健学科看護学専攻卒業 鶴田華恋先生は「看護学生時代を振り返って」の講演を行いました。セミナーに参加できなかった学生にはZoomにより配信いたしました。

その後、一つのグループを約7人で編成し、「人狼村からの脱出」ゲームに取り組みました。チームがコミュニケーションをとることで問題を解決し、新入生は大いに盛り上がり楽しんだようでした。セミナー全てが終わり帰りには後援会からのお土産を手に帰宅したようです。新入生の中には「友達ができた」、「ゲームは楽しかった」などの声が多数聞こえてきました。ご支援をいただいた教職員の先生方お疲れ様でした。(学生課長 記)



(看護学部棟1階ホール:検温)



(看護学部棟2階講義室)



(看護学部棟3階講義室:Zoom配信)



(薬学部卒業生 坂井先生)



(薬剤師 若子先生)



(九大看護専攻卒業 鶴田先生)



(人狼村からの脱出)



(ゲーム中のHチーム)



(後援会からのお土産)